

【横浜市】平成26年度「地域キャリア教育支援協議会設置促進事業」取組概要

実施主体	特定非営利活動法人 教育支援協会	
取組概要	<p>横浜市における学校キャリア教育の課題として、「自分がどのように社会に貢献するかということを考える教育機会は十分とは言えないこと」や「事業を継続していくにあたり、学校・教員への負担が多い」、「中学校のカリキュラムの中で、取組に十分な時間を取ることが難しい」といったことが挙げられており、本事業により、課題解決の方策及び支援策を議論する。</p> <p>また、具体的な取組として、キャリア教育の実施に課題のある学校、放課後現場、複合的課題を抱える児童生徒の関係機関中心に呼びかけを行い、発想を転換をするキャリア教育としてのモデルをつくっていく。</p>	
地域の推進体制	<p>まず事務局が中心となり、現在の横浜市や同市の学校で取り組まれているキャリア教育プログラムにおいて何が課題となっているのかを調査及び整理する。次に、キャリア教育コンテンツを有する各団体から企画を集め、実行委員会の中で検討する。そこから具体的な実施策を横浜市教育委員会の参加する協議会に提案する。その内容について協議会の中で議論し、現状の学校カリキュラムとの調整を行った後、学校や放課後拠点などを始めとする各協力団体の現場に発信する。その際、具体的な広報・連絡等については、現場の負担とならないよう事務局が担当する。</p> <p>コンテンツ実施の効果検証については、参加者からのアンケート及びインタビュー調査を実施する。事務局がそれらを集計及び整理した後、実行委員会での内容について検討し、相談も含めて協議会に報告する。参加者へのヒアリング事項についても協議会内で議論する。</p>	
協議会の構成	団体名	役割
	横浜市教育委員会	情報提供 実施現場との調整
	横浜市立南吉田小学校	実行委員
	横浜市立港中学校	実行委員
	特定非営利活動法人 教育支援協会	事務局
	特定非営利活動法人 放課後アフタースクール	企画・コンテンツ提供
	一般社団法人 かんきょうデザインプロジェクト	企画・コンテンツ提供
	横浜市立大学	企画・コンテンツ提供 大学生のキャリア教育支援